

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

1. 基本情報

702

施設名	伊丹市立神津福祉センター		
施設の設置目的	高齢者をはじめとする市民の文化、教養並びに福祉の向上を図る。		
伊丹市総合計画 （第6次）に おける関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施 策：高齢者福祉 実施施策：高齢者の健康・生きがいづくりと介護予防		
指定管理者 の名称	社会福祉法人 協同の苑 (団体の住所又は所在地) 神戸市東灘区向洋町中3丁目1番地2		
選定方法（公募・非公募） 及び指定期間	非公募	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 11 年 3 月 31 日	
管理運営上の 目標 (管理運営の指定管 理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	45,000	今年度の実績値 43,163

2. 利用状況

利用 状況 等の 推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	来館者数 (人)	84,843	15,723	22,676	34,541	42,188	22,511	43,163
	貸し室稼働率 (%)	38	11	21	31	34	35	35
	講座開催回数 (回)	61	553	656	719	914	340	822
	講座参加者数 (人)	2,330	4,572	5,182	6,294	10,934	3,312	12,231

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		128	414	617	386
	事業収入		3,929	4,224	3,723	3,959
	その他		100	123	203	142
	指定管理委託料		32,314	35,741	31,737	33,264
	①合計		36,471	40,502	36,280	37,751
支出	維持 管理	光熱水費	6,779	6,459	6,885	6,708
		清掃等委託料	2,308	2,355	2,181	2,281
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	554	603	620	592
	運 営	人件費	20,558	21,069	19,123	20,250
		事業等経費	7,170	8,273	7,551	7,665
		その他	233	169	0	134
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計		37,602	38,928	36,360	37,630
純収支（①－②）		△ 1,131	1,574	△ 80	121	

施設の管理運営 に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	9,368	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	70,905	33,008	32,334	33,623	38,328	31,831
	(内、指定管理委託料)	31,266	31,535	31,604	32,314	35,741	31,737
実質経費 (歳出－歳入)		61,537	33,008	32,334	33,623	38,328	31,831

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	館内は常に清掃・清潔に務めている。修繕箇所は迅速に対応している。	B	日常修繕等の細かい部分は、市と緊密に連携がとれているが、建物全体の保守については指定管理者として施設を管理する立場として、より一層の意識の醸成を求める。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		C	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員は出入りはあるものの現在は必要な人員を置いている。	C	職員の確保に苦心しており、その努力は認められるが一層の工夫を求める。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	避難訓練は年2回実施。	B	適切に実施している
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	笑顔の接遇を心がけ、聞かれた事やご意見には迅速に答え、対応をしている。	A	利用者のニーズや、地域住民や多世代との交流を意識した企画(サービス)を検討するなど、積極的な姿勢がみられる。また、常に公平な立場での施設運営を行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画した事業や行事を実施している。	B	市と連携しながら効果的な事業展開を模索しながら実施できている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	ホームページや広報活動はタイムリーに行っている。	B	新規にホームページを立ち上げるなど、受講者の獲得に向けて積極的な姿勢がみられる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理処理は担当が適切に処理し、必ずWチェックを実施。	B	市への提出書類等、修正が目立つため改善を要する。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		C	

「評価」欄の記号の意味
「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。 「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。 「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	常に、高齢者をはじめとする利用者や地域住民のニーズをくみ取り施設運営を行うなどサービス向上に対する努力は認められる反面、建物保守や職員の確保、経理上の処理に若干の課題が残るため、今後も引き続き、市と緊密な連携をとり、課題の残る部分について改善を行うことを期待する。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味
「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。 「A」＝良好である又は成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。 「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】令和 7年 2月 16日～令和 7年 3月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・2階の入口を開けてほしい。 ・卓球室が狭くて危ない。 ・施設内にwi-fiを入れてほしい。	・安全面に対応するため締切にしているため、ご説明し、理解を求めた。 ・卓球室を拡張することはできない為、交代で使用してもらい安全確保に努めた。 ・応募状況を見ながら広報やHP等で周知するなど、工夫した。
回答者数	・手洗いやマスク着用など徹底していて安心	
100	・講座の受講生が少ないため募集をかけてほしい。	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
職員の適正配置に努めること。	募集を継続的に行い確保に努めている。